

# 第2期データヘルス計画

## (2018年度～2023年度)

HOYA健康保険組合は、事業主(会社)と協働して、加入者(被保険者本人とその家族)の健康保持増進、重症化予防等に資する事業を行っています。

第2期データヘルス計画の前期が終了し、2021年度から後期がスタートします。目標を達成するためには、加入者、事業主、健保組合が三位一体となって取組まなければなりません。加入者の皆さんの積極的なご協力、ご参加をお願い申し上げます。

### < 重点項目 >

#### 1. メタボ該当者を減らすため、特定健診・特定保健指導の実施率の向上を目指します！

##### ●2023年度特定健診受診率目標 ⇒ 84%以上

- ・被保険者の特定健診受診率目標：95%以上  
(2019年度実績:93.1%)
- ・被扶養者の特定健診受診率目標：58%以上  
(2019年度実績:43%)



##### < 特定健診 >

40歳～74歳を対象に生活習慣病の原因となるメタボリックシンドロームに着目した健診で、生活習慣病のリスクを判定します。

##### < 特定保健指導 >

特定健診の結果、複数のリスクを持つ方に対して行う生活習慣改善のための保健指導です。リスク数によって、「積極的支援」「動機付け支援」があります。

##### ●2023年度特定保健指導改善率目標 ⇒ 62%以上

(2019年度実績:34.7%)

被保険者の方は社員健康診断時に受けています。  
40歳～74歳の被扶養者の方は家族健診時に受診します。

#### 2. がん検診の受診率向上による早期発見・早期治療を目指します！

- ・大腸がん(被保険者) 2023年度受診率目標 ⇒ 91%以上(2019年度実績:86.8%)
- ・大腸がん(被扶養者) 2023年度受診率目標 ⇒ 36%以上(2019年度実績:15.7%)
- ・婦人科 2023年度受診率目標 ⇒ 27%以上(2019年度実績:14.3%)
- ・胃部内視鏡検査 2023年度受診率目標 ⇒ 10%以上(2019年度実績:7.3%)



#### 3. 喫煙率の減少に取り組み、がんや心疾患の発症予防や生活習慣病予防を目指します！

- ・2023年度(男性・被保険者)喫煙率目標 ⇒ 24%以下(2019年度実績:34%)
- ・2023年度(女性・被保険者)喫煙率目標 ⇒ 7%以下(2019年度実績:15%)



#### 4. 生活習慣の質をアップし生活リズムを整える指導をします！

- ・2023年度(男性・被保険者)朝食摂取率目標 ⇒ 74%以上(2019年度実績:71.1%)
- ・2023年度(女性・被保険者)朝食摂取率目標 ⇒ 74%以上(2019年度実績:69.9%)



生活リズムを整えると、  
肥満や生活習慣病の予防・改善が期待できます。  
朝食を摂り、最適な睡眠時間を取りましょう。

#### 年度別目標値

	特定健診 (被保険者)	特定健診 (被扶養者)	特定保健指導	大腸がん (被保険者)	大腸がん (被扶養者)	婦人科	胃部内視鏡	喫煙 (男性)	喫煙 (女性)	朝食 (男性)	朝食 (女性)
2021年度	94.0%	50.0%	58.0%	87.0%	30.0%	21.0%	9.3%	26.0%	9.0%	71.0%	71.0%
2022年度	94.5%	54.0%	60.0%	89.0%	33.0%	24.0%	9.8%	25.0%	8.0%	72.5%	72.5%